



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エナリス

コード番号 6079

URL <http://www.eneres.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 憲郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 上杉 学 (TEL) 03(5284)8326
管理本部長

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績 (平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	32,373	190.9	△1,699	—	△1,768	—	△2,672	—
26年12月期第2四半期	11,129	—	165	—	108	—	△22	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 △2,685百万円(—) 26年12月期第2四半期 △22百万円(—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	△55.48	—
26年12月期第2四半期	△0.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第2四半期	23,103	3,335	12.6	60.45
26年12月期	23,821	5,936	23.3	115.46

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 2,912百万円 26年12月期 5,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,401	104.2	△2,055	—	△2,194	—	△3,202	—	△66.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	48,307,545株	26年12月期	48,295,545株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	122,845株	26年12月期	122,800株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	48,176,761株	26年12月期2Q	43,978,720株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀による金融緩和政策を背景に、円安・株価の上昇や、一部の企業収益に改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調にあるものの、円安の進行による物価の上昇や消費税増税後の個人消費の低迷など、先行きが不透明な状況が続いております。

当社は、本年3月から新しい経営体制のもとで既存事業の選択と集中を加速させておりますが、主に資産にかかる事業性評価を見直した結果、減損損失や今後発生の可能性のある損失の引当等により、バランスシート上の圧縮を行っております。また、各事業等における概況は以下の通りです。

(エネルギーマネジメント事業)

当社の主力サービスであり、ストック型ビジネスである電力代理購入サービスにおいては、与信審査見直し等による契約先の選別等もあり、当初の見込みよりは新規顧客の獲得ペースが減速しておりますが、契約電力は年初約60万kWから約70万kWと順調に伸びております。

当社の創業ビジネスであるPPS(※1)需給管理代行においては、新規受託先の増加等により売上高は増加しており、引き続き機能強化に取り組んでおります。

(パワーマーケティング事業)

電力卸取引において、卸電力取引市場の価格が当社の予想値よりも下落したこと等により、卸電力取引市場での売電による売上高の減少、当該市場価格下落による採算性の悪化や自社の発電所費用の増加により、損失を計上する結果となりました。

また、電源開発では、販売用発電所の新規開発を停止し、整理・売却を進めることで、たな卸資産及び借入金の残高縮小を図っております。今回、当第2四半期連結会計期間の仕掛案件について、追加工事等により損失が見込まれる案件や販売が長期化する可能性のある案件等に対するたな卸資産評価を実施した結果、当第2四半期連結会計期間において、たな卸評価損等を売上原価に計上しました。

(その他)

コーポレートガバナンスの見直し等の再発防止のための内部管理体制強化等を目的とした、外部コンサルティング費用の増加等により販売費及び一般管理費が、前第2四半期連結累計期間(以下、「前年同期」)に比べ657,133千円増加いたしました。さらに、減損等による810,624千円の特別損失の発生等、一過性の費用が発生しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は32,373,247千円(前連結会計年度比190.9%増)、営業損失は1,699,819千円(前年同期は営業利益165,613千円)、経常損失は1,768,780千円(前年同期は経常利益108,594千円)、四半期純損失は2,672,608千円(前年同期は四半期純損失22,627千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比較して717,330千円減少し23,103,986千円となりました。これは主として、北茨城ディーゼル発電所、常陸那珂発電所の建設等に伴い有形固定資産が1,591,777千円増加したものの、電源開発事業の案件売却が進んだこと等により、たな卸資産が4,309,815千円減少したこと等によるものです。

また、負債合計につきましては、前連結会計年度末に比較して1,883,608千円増加の19,768,843千円となりました。これは主として、長期借入金の増加964,085千円等によるものです。

純資産合計は、当第2四半期連結累計期間の四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比較して2,600,939千円減少し3,335,142千円となりました。

[用語解説]

(※1) PPS (Power Producer & Supplierの略) : 一般電気事業者(電力会社)以外で、50kW以上の高圧電力を必要とする大口需要家に対し電気の小売り供給を行う事業者。現在は新電力ともいう。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、平成27年8月6日に通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細については、本日公表のプレスリリース「特別損失の計上及び通期連結業績予想修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、当社の100%子会社として設立した株式会社S-COREを連結の範囲に含めております。また、ビックソーラーパーク2号匿名組合へ匿名組合出資を行ったため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,795,857	3,060,066
受取手形及び売掛金	4,782,879	4,897,846
営業未収入金	1,151,692	2,751,364
たな卸資産	8,947,515	4,637,699
繰延税金資産	164,923	68,648
その他	797,922	1,057,668
流動資産合計	18,640,791	16,473,294
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	4,575	1,214,507
建設仮勘定	1,982,166	929,645
その他	824,503	2,258,868
有形固定資産合計	2,811,244	4,403,022
無形固定資産		
のれん	504,165	307,076
その他	774,287	976,909
無形固定資産合計	1,278,453	1,283,985
投資その他の資産	1,090,828	943,683
固定資産合計	5,180,525	6,630,692
資産合計	23,821,317	23,103,986
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,041,998	7,414,093
短期借入金	6,489,633	5,765,538
1年内返済予定の長期借入金	132,292	453,062
1年内償還予定の社債	33,000	34,000
未払法人税等	48,514	80,976
前受金	3,485,297	2,119,933
その他	827,399	1,355,519
流動負債合計	17,058,134	17,223,124
固定負債		
社債	17,500	-
長期借入金	797,452	1,761,537
その他	12,148	784,181
固定負債合計	827,100	2,545,719
負債合計	17,885,235	19,768,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,553,579	3,555,331
資本剰余金	4,567,991	4,569,743
利益剰余金	△2,397,377	△5,069,986
自己株式	△35,475	△35,494
株主資本合計	5,688,716	3,019,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△126,553	△108,696
為替換算調整勘定	△144	1,711
その他の包括利益累計額合計	△126,697	△106,984
少数株主持分	374,063	422,534
純資産合計	5,936,082	3,335,142
負債純資産合計	23,821,317	23,103,986

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	11,129,799	32,373,247
売上原価	9,787,992	32,239,739
売上総利益	1,341,806	133,507
販売費及び一般管理費	1,176,193	1,833,326
営業利益又は営業損失(△)	165,613	△1,699,819
営業外収益		
受取利息	307	1,817
受取配当金	2	6,177
持分法による投資利益	11,730	-
補助金収入	17,082	-
その他	2,668	9,257
営業外収益合計	31,790	17,252
営業外費用		
支払利息	12,279	43,043
支払手数料	6,624	15,816
持分法による投資損失	-	22,039
株式交付費	28,267	-
コミットメントフィー	38,000	-
その他	3,637	5,314
営業外費用合計	88,809	86,213
経常利益又は経常損失(△)	108,594	△1,768,780
特別利益		
固定資産売却益	-	2,124
受取和解金	-	26,500
投資有価証券売却益	-	22,473
特別利益合計	-	51,097
特別損失		
固定資産売却損	-	3,000
本社移転費用	28,171	-
減損損失	-	671,175
その他	-	136,448
特別損失合計	28,171	810,624
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	80,422	△2,528,308
法人税、住民税及び事業税	148,332	85,384
法人税等調整額	△45,651	91,465
法人税等合計	102,681	176,850
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△22,258	△2,705,158
少数株主利益又は少数株主損失(△)	368	△32,550
四半期純損失(△)	△22,627	△2,672,608

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△22,258	△2,705,158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	17,857
為替換算調整勘定	-	1,856
その他の包括利益合計	-	19,713
四半期包括利益	△22,258	△2,685,445
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,627	△2,652,894
少数株主に係る四半期包括利益	368	△32,550

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	80,422	△2,528,308
減価償却費	69,207	195,770
減損損失	-	671,175
賃貸借契約解約損	-	58,433
のれん償却額	89,283	21,638
受取利息	△307	△7,994
支払利息	12,279	43,043
受取和解金	-	△26,500
持分法による投資損益 (△は益)	△11,730	22,039
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△22,473
有形固定資産売却損益 (△は益)	-	875
有形固定資産除却損	-	38,516
無形固定資産除却損	-	4,802
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,705,478	△1,707,062
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△928,586	5,250,538
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,781,915	1,372,095
その他	△721,602	△1,716,267
小計	△1,334,595	1,670,323
利息の受取額	307	7,994
利息の支払額	△12,970	△47,811
和解金の受取額	-	26,500
法人税等の支払額	△217,375	△52,922
法人税等の還付額	-	126,205
持分法適用会社からの配当金の受取額	9,000	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,555,633	1,730,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△420,435	△1,819,461
有形固定資産の売却による収入	-	35,826
無形固定資産の取得による支出	△542,802	△281,287
投資有価証券の取得による支出	△30,000	-
投資有価証券の売却による収入	-	13,590
関係会社株式の取得による支出	△7,000	-
関係会社株式の売却による収入	-	9,100
出資金の払込による支出	△425	△4,257
出資金の売却による収入	-	70,115
貸付けによる支出	-	△1,300
貸付金の回収による収入	-	14,197
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,093,923	△132,196
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,638	-
事業譲受による支出	△57,701	-
敷金及び保証金の差入による支出	△192,521	△9,989
敷金及び保証金の回収による収入	9,396	-
その他	△7,292	△11,965
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,341,066	△2,117,627

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 1 月 1 日 至 平成26年 6 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 1 月 1 日 至 平成27年 6 月 30 日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,258,324	△724,094
長期借入れによる収入	500,000	570,000
長期借入金の返済による支出	△81,084	△121,654
社債の償還による支出	△444,000	△16,500
リース債務の返済による支出	-	△10,657
セール・アンド・リースバックによる収入	-	920,312
ストックオプションの行使による収入	-	3,504
自己株式の取得による支出	-	△19
株式の発行による収入	5,544,150	-
少数株主からの払込みによる収入	144,550	28,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,921,940	649,690
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	1,856
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,025,240	264,209
現金及び現金同等物の期首残高	1,251,870	2,795,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,277,110	3,060,066

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結累計期間において、株主資本が2,669,123千円減少し、当第2四半期連結会計期間末における株主資本は3,019,592千円となっております。主な変動の理由は利益剰余金が2,672,608千円減少したことによるものです。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日）

当社グループは、エネルギー流通情報事業を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日）

当社グループは、エネルギー流通情報事業を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。